



3. 授業デザインスキルアップ演習 平成 25 年 8 月 8 日(木) 9:30 - 16:40

担当教員：中井弘一

対象 本学学生 4年次集中講座 (教育実習履修後)

現職中学校・高等学校教員 参加教員：30名 本学学生：1名

概要

現職教員向けの研修に教育実習修了の4年生に皆受講させ、プロフェッショナルとしての指導力の養成を図る。そのため、教員免許更新講習を受講させ現職教員と共に学ぶ機会を与える

- ・ 日常の授業設計・展開での成功例や失敗例を基に、さらに授業力を高める教育方法を探究する

テーマ「英語表現活動を考える」

内容

- 英語表現活動探究(1) 発音・音読による表現
- 英語表現活動探究(2) 日英感覚の違いから起こる表現の違い
- 英語表現活動探究(3) 英語表現の味わい：詩を翻訳、歌を翻訳する英語表現活動
英語表現創作活動：写真に添える言葉(Photo Caption)・絵本翻訳・しおり

参加教員コメント

- ・ たくさんの表現の方法、例をありがとうございます。心(感情)が動かされる内容がたくさん有り、涙を堪えるのを精いっぱい努力しました。いろいろな教育方法がありますが、感情や感性を大事にした授業を可能な限り入れたいと思います。ありがとうご

ございました。これからもよろしく願います。

- ・中井先生、本日は本当にありがとうございました。兵庫県の総会での講演をお聞きして、是非先生のお話をゆっくりお聞きしたいと思い参加しました。前回と同じく盛りだくさんな内容で1日では収まりきれない内容でしたので、ぜひ継続的に先生の勉強会などに参加させていただきたいです。「コミュニケーション英語」、「英語表現」は始まったばかりで悩みが多く、どのように進めて行くか、悩ましいもので悩んでばかりの日々だったのですが、少し明るい先が見えたようにも思います。本日の講習の中でいただいたアイデアの概念を基に夏の間にはプランニングをしていきたいと思います。今日は夜会に参加できず残念ですが、またの機会を楽しみにしております。本当に今日はありがとうございました。
- ・内容が盛りだくさんで、理解するのに遅れがちになってしまい、少ししんどかったです。本当にたくさんの資料ありがとうございました。家に帰ってじっくり復習したいと思います。表現するには、まず「伝えたいことがある」というのは、そのとおりだと思います。日頃の授業で教科書の内容や進度でなかなかうまくいかないこともあるのですが、小さな活動を入れていくことも出来るし、頑張っていきたいと思います。
- ・本日は余り体調が良くなく、午前中だけ受講させていただきました。新カリの「英語表現」の教科書には私も違和感を持っておりましたので、この研修で教えていただいたことをフルに活かして「音」から入って音声を使う活動をしっかり考えたいと思います。
- ・英語が文字だけではなく、とても立体的に命を吹き込んで学べるものだ改めて感じられました。たくさんのご準備をいただきありがとうございました。
- ・自分が学生時代の頃の英語授業、そして今自分が行っている授業も含めて英作文はすべて“やらせ”の英作文でした。心に迫るものを真剣に英作する、この体験を生徒にさせたいと思います。教師が見て面白くないものは間違いなく生徒も面白くないと感じると思います。今日は本当にありがとうございました。
- ・大阪女学院中学校から参りました。偶然、圓岡先生よりお誘いいただいたのをきっかけに参加させていただきました。全く事前に情報が入っていなかったことが残念ですが、今回伺わせていただいて大変感謝しております。今後も是非お知らせいただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。ご準備に当たられた中井先生、スタッフの方、暑い中どうもありがとうございました。
- ・まず何よりも中井先生の情熱に感動しました。本講習だけでは収まりきれない数々のアイデアをお持ちで、日々の授業に悩んでいる自分としては、まねしたいものばかりでした。生徒が楽しいと思える教材づくりという原点を思い出させていただきました。本当にありがとうございました。
- ・目の前のやらなければならないことに追われすぎて、授業内容についてじっくり考えるといより余裕が普段ありませんでした。「やらなければならない」ことは本当に「やらなければならない」のかをもう一度考え直す良いきっかけになりました。こういった長期休業中以外にも教育内容を考え直すきっかけが必要だと思いました。今度は「教科書コミュニケーション英語Ⅰ」の指導法や長文理解の指導法について教えていただきたいです。
- ・第一部：以前はジャズチャンツもやっていましたが、忘れていました。ユーチューブの活用も含めてチャレンジしたいものです。第二部：私自身が学ぶことも多く、多方面の知識を身につけたいと思いました。指導法も含め、これからも頑張りたいです。第三部：詩や歌の活用も授業の活性化に役立ちそうです。マンネリ化している授業に工夫をしたいと思います。英語のことわざポスターを考えていますが、工作などの不得手な生徒でもたのしめるにはどうしたらいいのか、少し悩みます。
- ・たくさんの実践的な情報を教えていただき、案内プリントのとおり、すぐに授業で使えると思いました。まだまだ、自分のものにならなければならないことが、たくさんあります。そのために残りの夏休みを使うことができます。授業での生徒たちの様子を思い浮かべながら取り組んでいきます。本日もありがとうございました。また、是非参加させてください。
- ・「英語表現は音から入る」そして楽しむ。非常に共感できました。私自身も音声から入るのがとても大切とっております。「耳」⇄音声、そして文字が自然な学習のプロセスだと信じています。毎回のパワフル・トーク、パワー溢れるパワーポイント、もう頭がパンクしてしまいそうなくらいの量をたくさんいただきました。Input, Interactそして心に訴えてくる内容が多く、しっかり復習して、生徒たちに伝えたいですね。頑張ります！相当な準備だったと思います。本当にお疲れ様です。そしてありがとうございました。
- ・あらためて「表現」の奥の深さを感じることができた講習会でした。参加することが出来て本当に良かったです。学生、生徒への表現活動に対する視座だけでなく、自分自身の自己表現活動に対する視座を見据えることが出来ました。
- ・日頃の授業の改善ポイントを見直すことが出来てとても良かったです。又、次の授業への表現活動へのヒントもいっぱいいただいてとても有り難かったです。写真やCDを用意するのも大変かな？とも思うのですが、自分での教材開発するヒントもいただいたので頑張ります。ありがとうございました。

- ・中井先生の講習は、いつ聴かせていただいても、何度聴かせていただいてもおもしろいです。いやむしろ、回を追うごとにパワーアップしています。私は今、学校で、英語ⅡとライティングとE-outputという授業を担当しています。E-outputは英語四技能のうち、writingとspeakingを主目的としてALTと行う授業です。本日の講習の第三部英語表現活動探究で教えていただいたことの全てが、本当に役立ちそうです。本当に有り難うございました。
- ・まずこのような勉強の機会を与えていただきありがとうございました。中井先生の膨大な、貴重な資料をいただき、また、多大な準備時間をかけてくださりありがとうございました。英語表現活動を、英文法を使った自己表現という枠を頭の中に作り上げてしまっている自分がいました。中井先生の話聞き、改めて英語教師は「英語という言葉を使っているんだ」と考え直しました。生徒の発想や考えを引き出したいと思っていましたが、生徒の心を動かす教材を見つけるために、まずは教師が心を動かされるものを見つけようとするのが大切だと思いました。中井先生に教えていただいたものを自分なりに改善し活かしていきたいと思います。
- ・9月に生徒全員に分詞構文を使って書いたthe shortest story(?)を応募するという企画をしています。どうすれば、生徒に書く気をおこさせ、彼らの力を引き出せのかと考えており、今回の講座を受講することで、ヒントを得ることが出来ました。ありがとうございました。
- ・一日分としては溢れる情報量、いろいろなアイデアありがとうございました。中井先生の情熱と、受講者に一つでも多くのものを持ち帰って欲しいというお気持ちに感謝です。ただ、時間の都合ではしられた部分もう少し詳しく教えていただきたかったところもあったのは残念でした。機会があればご教授ください。また、勉強会参加させていただきます。
- ・Exciting and informative!さすが中井先生。中井 worldの一端が良く理解できました。中学・高校で生徒たちが生き生きと英語を学ぶための仕組みについて豊かな素材をいただきました。やはり教師にphilosophyがあることが、教材の開発、構成、授業展開が進んでいく前提というか基板によるのでしょうか。今回参加された現職の先生方が教材の背後にある教材構成原理を分析的に取り入れられることを臨んでいます。私自身もとても勉強になりました。
- ・中井先生のお話をたっぷり、朝から夕方まで聞かせていただくことができ、本当に素晴らしい一日を過ごすことができました。参加させていただいて本当にありがとうございました。“表現”という一つの言葉に、これほどの奥深い意味があり、表現の扉の向こうにこれほどの広い世界があることにはじめて気づかされました。書きたくなるような題材、心を揺さぶるような題材、私たち教える側がどうやってその題材に気づけるかが大切なのですね。といってもなかなか自分で教材が出来ない現実があります。こうして中井先生と出会わせていただくことで、そのヒントをいつもいただいています。先生が私たちの向こうに見てくださっている生徒たちに少しずつ返していけたらと思います。今日は本当にありがとうございました。
- ・丸一日びっしり学ばせていただき、本当にありがとうございました。今まで何度か勉強会に参加させていただいているのですが、その内容も含めてもう一度理解を深めることができました。二学期の授業ですぐに使わせていただきたいものから、今後更に理解を深めていきたいと思うもの、本当に勉強になりました。中井先生の情熱を今度は私が今教えている子どもたちに引き継いで行きたいと思います。
- ・「英語を学ぶ喜びを生徒に伝えたい」、そう思いながらも目の前の受験問題に左右され、心に響く英語、生きた英語教材の大切さをすっかり忘れてしまっていました。モチベーションを上げるためには、やり方や授業運びだけでなく、materialが大切だと気づきました。多くの材料を与えてもらいとても感謝しています。ありがとうございました。
- ・とても熱意のある講習をありがとうございました。準備等に時間と“熱意”をかけることが授業の質を高め、生徒一人ひとりを大切にすることだと気づかされました。今日学んだことは必ず授業に活用させていただきます。
- ・いつも大変ためになる講習をありがとうございます。音読とひと言で言っても、いろいろなスタイルがあるということ、それを楽しむ大切さを改めて感じました。また、創作活動では、「生徒の気持ち」になって一生懸命作ることができました。それは、“このカードが誰かの手に渡る”と思うとおおざなりに出来なくなり、心を込めて作る作業になったからです。一人完結にしない、必ず誰かとのやりとりがあるというコミュニケーションの重要性を改めて感じました。あつという間の一日でした。本当にありがとうございました。
- ・今日は「お腹いっぱい演習」ごちそうさまでした。先生の我々に伝えたい思いを充分に感じ取ることができました。内容的には3泊4日の内容だったのではないのでしょうか。それぞれの活動を中高の現場の我々がいかに温め直すかの議論があれば更に良かったかと思いました。また熱心な受講者の方と出会ったことも貴重な財産でした。ありがとうございました。
- ・普段の授業でなかなか創作活動まで出来ないのですが、今日改めて体験させていただき、自分が感じている感動を共有したいと思いました。心に伝わる教材を作りたいと思えることが今日の収穫で有り財産です。心に感じる教材を作りたいです。今日の感動を感動で終わらせないように頑張りたいと思います。

- 一部では、今までは発音は50分のうち10分ほどだったけれど、今日の講習でいろんな発音の将来のVariationを学んで充分発音は将来のメインとなるというのがわかった。歌（英語）で、トーンやチャック、リズムなどを学び、英語の歌の様子を絵でdrawingさせるなど、listeningとの連携の重要性も加えて行わなければならないと思う。第二部、high context cultureとlow context cultureの差をきちんと説明を行って生徒へその差を理解するようサポートする。留学生のある場合、異文化でのtranslationや討論で差のあるのかなどについてクラスで話す。

